

桑田熊藏 くまぞう 經濟學者、法學博士。明治元年十一月十七日付青國
生れ、昭和七年十一月十日歿（一八六一—一九三二）。明治二十六年帝國大學
法科大學卒。歐洲留學後農商務省入省。貴族院議員、文部省參政官、
中央大學教授等歴任の他、協調會役員、濟生會理事を務めた。また大
正元年鈴木文治等の交友會結成に協力、顧問となる。勞働問題の權威
として知られた。

著書 『歐洲戰後の社會運動』（大正十一年六月五日有斐閣）、『桑田
熊藏遺稿集』（高宮誠編、昭和九年十一月二十日桑田一天刊）等。